

# 2021 年度資産状況監査実施報告

2022 年 1 月 16 日

監事：小松

監事：佐々木

2021 年度の資産状況に関して、2022 年 1 月 16 日現在の資産状況監査を行った結果を報告します。

1. 実施日 2022 年 1 月 16 日(日) 12:00～13:00

2. 実施場所

- ①永田公園フラワーセンター
- ②2 丁目第 3 公園 防災倉庫
- ③3 丁目第 4 公園 防災倉庫

3. 監査立会人

辻田自治会長、天野防災防犯役職長 二瓶夏祭り役職長 計 3 名

4. 資産監査結果

2022 年 1 月 16 日棚卸実施について、第 18 回総会議案書財産目録に基づき、備品一覧表の更新を確認し、現物とのチェックを行い、監査を行った。

なお、当日は新型コロナ（オミクロン株）感染者数が急激に拡大している状況下で倉庫内棚卸での長時間の密を避けるため、および 2020 年度同様に 2021 年度も備品使用を伴う行事（夏祭り・防災訓練・炊出訓練等）がコロナ禍ですべて中止となった為資産の使用がなかったとの防災防犯・夏祭り両役職長の申し出を勘案し、全品目の棚卸ではなく、コロナ禍以前購入品のスポットの棚卸と 2020 年以降新規購入品の棚卸を行った。

5. 確認及び指摘事項

- ・財産目録一覧と現物とのチェックを行い、問題がないことを確認した。
- ・フラワーセンター内倉庫および各防災倉庫内における備品・消耗品類が分かりにくい状態で保管されているため、災害発生時や備品を使用する際に混乱・手間がかからないように、使用期限切れなどの廃棄を含めて一度整理・整頓をした方が良いと思われる。
- ・例えば、保存水については飲料用のものと使用期限切れの非飲料用（消火・トイレ等使用）のものを分けて保管しておくことや、保管物が外から分かるように各段ボール箱に保管物を明記しておくことなど保管方法を工夫しておく方が良いと思われる。
- ・各役職長が次年度引継ぎまで自宅保管している数年間分の資料はセキュリティー上と保管スペース上の観点からも、できれば自宅ではなく倉庫内での保管が望ましいと思われることから、引継資料の保管スペースを確保するためにも各倉庫内を整理・整頓した方が良いと思われる。

以上